

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月29日

事業所名: ケアステーションみなと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3			・部屋を分ける等、スペースの活用ができている ・利用人数や活動によって、別部屋を使用している	
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3				・個別での関わりが必要な場合、職員が少ないと思うことがある。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1			・2つあるトイレが、車いすでも入りやすいように設定されている	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		1	・計画作成時、担当ではない職員も意見を出しながら、行っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	1	2		3		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			1	5		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6					
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			・面談の際、保護者の方々の意見を取り入れられている	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2		3		
	11	活動プログラムをの立案をチームで行っているか	6				・ミーティングで全員の意見を聞いてできている	

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1			・生活リズムを作るため、ある程度固定をしながら、その中で特殊な活動を組み合わせてできている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				1	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6					・ミーティングの時間を多くとり、計画立案できている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6					・翌日のミーティングを必ず実施し、職員全員でフィードバックができています
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				1	・支援終了後に記録記入者を決めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	2	1			3	
関係機関や保護者との連...	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1				・そもそも相談事業所のサービス担当者会議がないため、当施設から連絡調整し来所してもらっている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6					・年間計画や月間行事の連絡はFAX等でやり取りしている ・送迎時や電話連絡等で連携を取れているが、中には連携できていない学校もある。
	22	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2			2	2	・医療的ケアが必要な子どもの受け入れをしていない
	23	就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			1	2	・就学前の児童が利用される場合は、保育園等へ行き、保育園での様子など情報共有出来たら良いと思う

携関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	2	3		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1		3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	4			・当施設の活動(親子ふれあい、夏祭り等)の際に、障害のない子どもに参加してもらっている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	1	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				1	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	2			3	
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	1			3	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6					
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6					
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6					
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1				
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	1				・保護者との連絡用の携帯が導入された際の取り扱いなど、決め事をしてから運用開始できている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1			1	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2		2	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	1		2		・まだ、保護者への周知には至っていない

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1		・1回/月避難訓練を実施している	・回数を増やしても良いと思う(2名)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		1	1	・アレルギー法を見える場所に貼っている ・クッキングや用意するおやつのアレルギー表示は必ず確認している	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		1		

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。